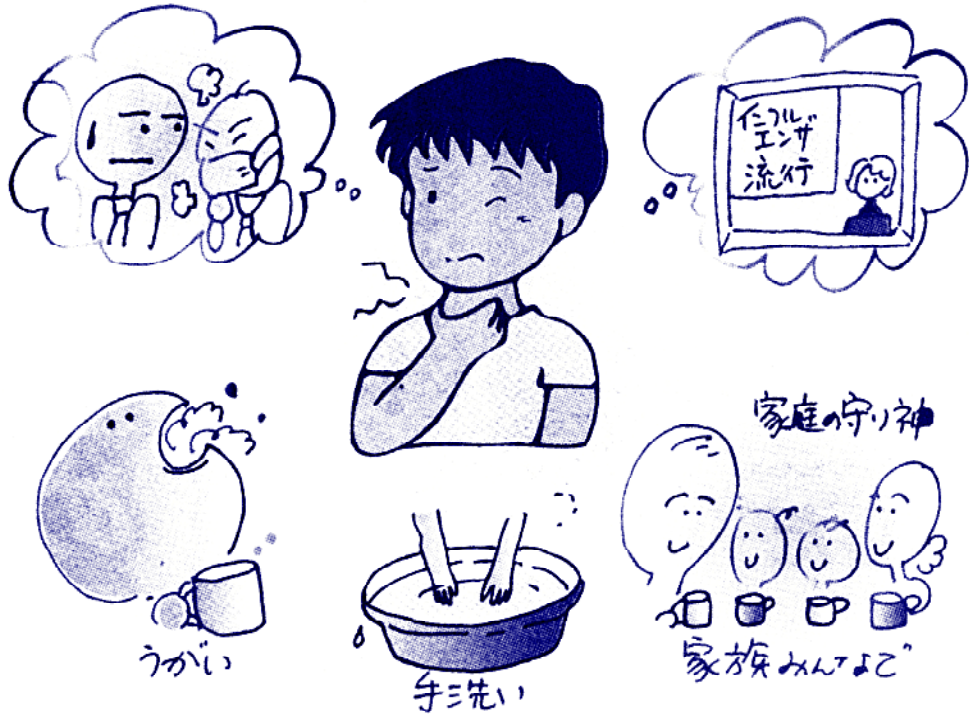


インフルエンザによる学級閉鎖がない！ — 中国の秘密



四季の変化を愛する風習 冬に戻るなど寒暖差が激し
ることはないそう。毎年
をもつ日本であっても、1
いのが特徴で、健康管理が
のよに学級閉鎖が相次ぎ
月から2月の厳しい寒さは
ことのほか難しい。インフ
中にはインフルエンザで亡
ただけない。インフルエ
ルエンザの対策、お考えだ
ろつか。
大体がこの時期だ。しかも
今年の冬は、春を思わせる
国では、風邪が流行するこ
陽気が続いた後、一気に真
とはあっても学級閉鎖にな
んこん”にある。中国の

.....こんなときには板藍根.....

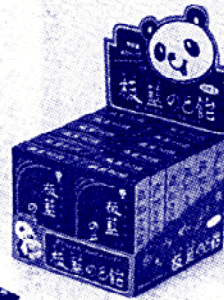


家庭や学校では、風邪が
流行しそうな時期、板藍
根を煎じたお茶を飲んだり、
うがいや手洗いにも使うの
が常識という。甘みを加え
てチョコレートや飴にする
という使い方もあるそう。
家庭常備品の筆頭にある生
薬が板藍根なのだ。

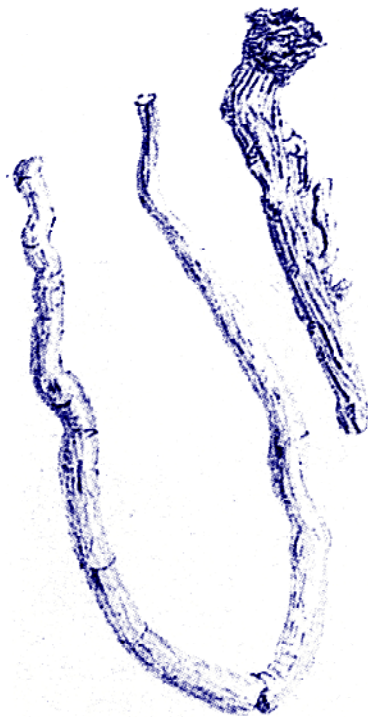
パンラン根VSエキナセア あなたはどっち？ 私は両方。。。。

板藍根はアブラナ科の植
物・菘藍（ホソバタイセイ）
の根。抗菌作用と抗ウイル

ス作用、解熱作用、解毒作
用に優れた生薬で、おまけ
に副作用も少ない。
症状の改善に向け総合的
な作用があるため、予防に
はもちろん、治療にも抜群
の効力を発揮する。中国の
漢方医たちの間では、ウイ
ルス性肝炎や耳下腺炎（お
たふく風邪）、扁桃腺炎、
帯状疱疹の治療用など幅広
く使われている。



上記商品に関する問い合わせは、パンダマークの薬局・薬店または日本中医薬研究
会消費者相談窓口（☎03・3273・8891）へ



ホソバタイセイの根「板藍根」